

## こども相談をご利用になる みなさまへ

なないろくれよん福祉センター

代表 日和田美幸

こどもが病気になったとき、親としての気持ちは皆さん同じです。

少しでも早く良くなるようやってあげられることがないか、一生懸命考えます。

病気そのものについては主治医とよく相談し最善を尽くして治療にあたってもらいます。

病気がすぐに完治することもあれば、治療が落ち着いてからも病気と付き合い続けなければならないこともあります。

治療後自宅に戻るために生活の場面を想定した福祉や教育の相談が必要です。

家族の皆様といろいろなお話ができるよう医療・保健・福祉・教育に関する相談員を配置しています。

気軽にお話をしていただけるよう親しみやすい相談員をめざして参ります。



## いわき市小児慢性特定疾病児童等

### 自立支援事業のあゆみ

(H29年4月～H30年3月の活動)

1. 相談支援事業  
自立支援事業の同意を得た病児家庭への連絡、相談支援、支援計画の作成
2. 交流会の実施 (3回)  
学識経験者や小児科医による小児慢性特定疾病への理解を促す講演とこどもが参加できるイベントを実施
3. 研修会  
全国の自治体における小児慢性特定疾病自立支援事業成果報告会の参加

なないろくれよん こども相談部

直通 080-6052-6685

平事務所:いわき市平上荒川字長尾 74-8

TEL 0246-28-8802 , FAX0246-28-8803

小名浜事務所:いわき市小名浜花畑町 11-3

TEL0246-84-5662 , FAX0246-84-5663

## いわき市委託

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

## こども相談だより

No. 2



病気の子どもの福祉相談をお受けします

なないろくれよんこども相談部

直通 080-6052-6685

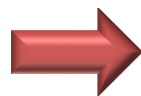
# なないろくれよん こども相談部の活動事例報告 (平成 29 年度)

## 相談事例

自立支援計画 1 目的：助成制度の利用

### 相談

遠隔地に長く検査入院するため母親が二重生活  
治療費のため父親が夜勤で働き、きょうだいの  
生活リズムが崩れる



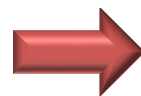
### 支援

児童特別扶養手当・守る会療養金を案内  
きょうだい支援の相談対応  
相談により支援制度整える

### 相談

自立支援計画 2 目的：就職相談

運動制限があるが受け入れてくれるところで  
働きたい



### 支援

相談にのりながら運動制限の度合いを確認  
就職先への定着を支援

## 交流会

開催日	第 1 回 8/5 (土)	第 2 回 11/18 (土)	第 3 回 2/10 (土)
講演	「使えるいわき市の社会資源」	「障害を持つ子供の家族のストレス」	「患者とご家族を支援していくこと」
イベント	「バルーンアート体験」	「クリスマスカード作り&いろいろ折り紙」	「バレンタインのプレゼント作り体験」
交流会の様子	